

障害者雇用促進訴え

横浜でフォーラム 香山リカさんら

企業の障害者雇用を促進しようと、先進企業の取り組みなどを学ぶ「産業人材育成フォーラム」が2日、横浜市西区のはまぎんホール

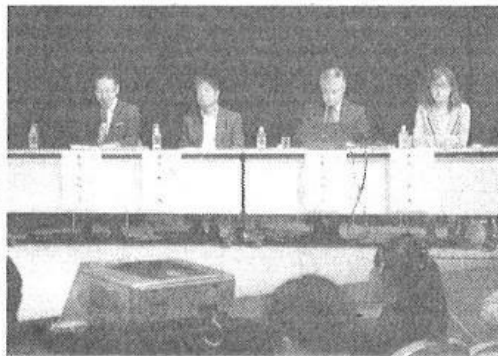
ヴィアマールで開かれた。衣料品店ユニクロを展開するファーストリテイリングの事例報告、立教大教授の香山リカさんらによるパネルディスカッションなどを行い、障害者雇用が企業の社会的評価と持続性に大きく貢献することを訴えた。

県などが主催し、企業の人事担当者、福祉関係者ら約260人が参加した。

基調講演では、ファーストリテイリングの総務・ES推進部長の植木俊行さんが、障害者雇用率6・36%、世界で計1532人、国内で計1245人の障害者雇用を実現した社内体制を解

説。「障害者雇用は企業の義務だと社長が決断した。課題は山積み簡単ではないが、やるだけの価値がある」と力説した。

その後、植木さん、香山さん、連合神奈川の柏木教一会長、障害者が働くスィ



障害者雇用について語るパネリストははまぎんホールヴィアマール

ーツ製造販売「シヨコラボ」を立ち上げた伊藤紀幸AOH代表理事がパネルディスカッション。障害者雇用には人材発掘、社員のマネジメント能力の向上、企業風土の改善など多くのメリットがあり、企業の存続に不可欠だと指摘し、経営者のリーダーシップを訴えた。

また、高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞(県表彰)の表彰式も行われた。障害者雇用優良事業所には、しまむら(平塚市)、ベストトレーディング(相模原市中央区)、ボイス(横浜市中区)、ジャパンニューアルファ(厚木市)の4社と、アドベンチスト福祉会(横浜市旭区)の1法人。優秀勤労障害者には、佐藤美紀(シバリネン)、鈴木信男(さくらGS)、今井勇太(ニッパツ・ハーモニー)、深谷浩(京都急ウイズ)、田中進(那賀都工業)の5氏選ばれた。

(熊谷 和夫)